

再発防止策の進捗状況（2022年1月27日版）

進捗状況

1.ガバナンスの改革と推進

- ボトムアップでの課題解決は、第3回目の社員会とリスク管理/コンプライアンス委員会の議論を実施(1.(4)-e)
- コンプライアンスに関する資質・能力を有する取締役候補者及び執行役員選任基準方針を最終化中(1.(7)-a)

5.従業員の声を集める仕組み

- 内部通報については、引き続きその目的・必要性について周知および教育を実施(5.(1)-a)
- 第三者を窓口とする目安箱について、投稿された声を踏まえた改善活動を推進中(5.(2)-a)

2.リスク管理体制の強化

- リスク調査シートは、NOS本社に加え、子会社のリスク調査および対策状況の把握を推進中(2.(2)-b)
- リスク情報集約は、規定された運用体制に則り、集約および分析プロセスを運用中(2.(2)-c)

6.組織文化の改革・形成

- 経営ビジョン・行動指針を最終化。1月末に全社発表予定(6.(2)-b)
- 人事ローテーションに関する細則化が完了。社内開示を実施(6.(3)-a)

3.業務執行に係る体制及び社内体制の強化

- 業務執行体制強化のための部門間情報共有についても、D1/D1.5/D2合同での各種定期ミーティングを継続して実施(3.(1)-a, 3.(2)-a)

7.会計リテラシー教育及び過去不祥事からの学び、啓蒙

- 会計知識教育(7.(1)-a)や失敗事例からの学びに関する業務ルール説明会(7.(3)-a)など、会計リテラシー教育および過去不祥事からの学び、啓蒙を推進するための活動を継続的に実施

4.監査体制の抜本的な見直し

- 内部監査の重要性に鑑みた内部監査室のキャリアパス化について、方針が承認され、運用を開始。社内開示も完了(4.(2)-a)
- 引き続き、J-SOX統制文書の見直しを推進(4.(3)-a)

8.モニタリング体制の継続

- 内部統制強化協議会を週1回開催し、再発防止策の進捗状況やその他社内の改善活動を継続してモニタリング、必要な指導を適宜実施(8.(1)-a)
- 内部監査以外の定期的な調査は、月次/四半期で実施を継続、不正な取引/業務処理がないことを確認(8.(2)-a)